

## 令和2年度東北学生テニス夏季トーナメント大会 注意事項（1）

### （1）会場内での遵守事項について

- ・こまめな手洗い、**アルコール**消毒を心がけること。
- ・更衣室の利用は必要最低限に留めること。
- ・各大学における集合やコーチングに関しても一定の（2 m目安）距離を保って行うこと。
- ・試合中以外はマスクの着用をすること。
- ・試合当日の朝は、毎日検温を行います。大会本部にて検温をして受付完了とします。また、大会初日には、**選手は同意書、主将（代表者）は誓約書を検温の際に受付にご提出お願いします。**その際に密を避けるため、時間を分けて大学ごとに順番に一人ずつ行っていきます。**タイムテーブルについては、別途掲載しましたので、確認していただき、その時間に合わせてご来場ください。**
- ・会場内でも他の選手との会話は、可能な限り一定の距離を保って行い、接触行為や3密の空間で一緒に過ごすなどの行為は控えること。
- ・本大会は無観客で行うため、日程が終了した選手についてはその翌日からは会場への入場はできません。
- ・**今大会は、原則としてオーダーオブプレイをオンライン上で発表します。大会各日に出場する選手に東北学連の連絡用 LINE グループに入って頂き、そのグループでオーダーオブプレイや様々な連絡を受け取って頂きます。**

※試合が残っていて会場にいる選手の応援については、**禁止とします。**

**試合を待っている際は、熱中症にも配慮しながら、密とならないように、可能な限り他の人と距離をとっててください。**

### （2）選手の試合中の遵守事項について

#### ① 十分な距離の確保

- （ア）ポイント間（ポイントとポイントの間）は対戦相手、パートナーとの距離を2メートル以上確保すること。
- （イ）試合の始めと終わりの挨拶は握手でない方法で行うこと。  
そのため、勝利の確定は本部への結果報告によるものとする。
- （ウ）チェンジエンドの際も対戦相手、パートナーとの距離を2メートル以上確保すること。

- ② ラケットや自らの試合で使用するボールなどプレイに必要なもの以外にはコートサーフェスも含めできるだけ手で触れないこと
- ③ タオルの共用はしないこと
- ④ タオルは手が触れる面と顔に触れる面を使い分けること
- ⑤ プレイ中は手で顔にふれるのを避けること
- ⑥ ラケット・水筒をはじめとする用具をパートナーや対戦相手と共有しないこと
- ⑦ 咳、くしゃみの際は腕で口を覆うこと
- ⑧ 唾や痰をはくことは極力行わないこと

※本大会はすべてセルフジャッジで行う。スコアボードも使用しないためセルフジャッジ5原則に基づいて、コール及びジャッジすること。

### (3) 会場外での遵守事項について

- ・大会前後のミーティングや懇親会等の開催は避けること。やむを得ず開催する場合は、短時間とし、三つの密を避けること。
- ・試合時間外についての飲食は、必要最低限にとどめること。長時間かつ大人数、3密となるような飲食店での飲食はやめてください（夜の街での飲み会等は絶対に避けること）。

### (4) その他

- ・感染者が出た場合に行動歴を追えるように、スマートフォンを活用した接触確認アプリはインストールし、登録すること。